

# ふみびと

第390号  
発行所  
文通村事務局  
編集 広報部  
千葉県成田市

## 移ろうほどに 際立つ不変

### あの頃

卒業。そして入学のシーズン。期待と喜び、そして不安と寂しさが忙しく交錯するこの季節。

入学した時に写真を撮った校門の前を通ると、物忘れの多くなったこの歳になっても不思議とあの時、あの瞬間の光景が蘇ります。

あの頃とは近所の通りにある店も変わり、新しくマンションが建ったりして街並みも随分と変わったけれど、不思議と変わらないのはかつて通って

いた学校の通り沿いの風景。今でもよく通るその道は、通るたびに懐かしい気持ちになるわけではないけれど、この季節になるとなぜかそんな気持ちにさせられるような気がします。

少し市街地に出れば、昔の風景も思い出せないほど発展して変わっている街並み。街が栄えて便利になったのはとてもいいことですが、その一方で今でもはつきりとあの

昔の風景も思い出せないほど発展して変わっている街並み。街が栄えて便利になったのはとてもいいことですが、その一方で今でもはつきりとあの



頃に戻ったように思い出せる風景が残っているのは幸せなことなのかもしれない。

まだ携帯電話を持っていない人もほとんどいなかった頃。それからそれが当たり前になって、そこから世界中の人と繋がることのできるようになり、今では人が人の代わりに考えてくれるようになったこの数十年。そんな長い月日を重ね

### 風に揺られて誰かに届け 風船便

風船便はいつでも誰でも参加できますが、その受取は新規の方へ優先されます。送り方は簡単♪下の風船便切手を切り取って手紙に貼り宛名に「風船便を受け取った方へ」と書いて、差出人名を書きだす。事務信同の筒さで流す。宛封下まで局用封今いま



### 次回発送日

次回発送日は4月6日、20日の予定です。送りた

いお手紙がある場合はそれぞれ3日と17日までに事務局に到着することをお近くの郵便局で確認の上、ポストに投函して下さい。これは発送に間に合わせる一つの目安です。ご自身のペースを優先してください。

### 感想・体験談

皆さんのお声をウェブ上で掲載させて頂き、方法が事務局宛てのメモや便せん、何でも有り難いです。頂いたメッセージは個人情報伏せした上でご紹介させて頂きます。

### 自分軸

誰かにどう見えるかを、知らず知らず気にしてしまうことがある。努力したことや積み重ねてきたことには、何かしらの反応があるものだと。けれども実際には、どれほど心を尽くしても、誰の目にも留まらなないことがある。一番近い人にさえもである。そんな状態が続くと、自分のしてきた

自分の歩みを見失ってしまう。うまくいったことも、迷いながら続けてきたことも、本当は自分が

誰にも評価されない日にも、自分だけは自分の歩みを確かに認めているのである。

ちばんよく知っているはずである。だからこそ、自分の軸で自分を見つめて、小さな達成にも静かに印をつけていきたい。目立たなくても、投げ出さずに向き合った時間には、ちゃんと意味がある。

